

(5) あなたの経歴（最終学歴・職歴（主要なもの））について書いてください。

年月日	経 歴 事 項	年月日	経 歴 事 項
〇・〇・〇	〇〇高等学校（ 卒業 ・中退）	・ ・	
〇・〇・〇	(株)〇〇入社	・ ・	
〇・〇・〇	同社退職	・ ・	
〇・〇・〇	(株)〇〇商会入社	・ ・	
・ ・	現在に至る	・ ・	

3 あなたの収入、財産状況

収入、負債、保証債務については裏付けとなる資料（源泉徴収票、確定申告書、借用証書、住宅ローンの返済予定表、保証契約書など）のコピーを付けてください。

(1) 収入（税込）

給与収入 年収 600万 円 年金収入 年収 _____ 円
 不動産収入 年収 _____ 円 その他 年収 _____ 円

(2) 所有する財産

預貯金 合計 900万円 有価証券（評価総額 _____ 円）
 不動産 土地 1 筆（宅地 1 筆，田畑 筆，その他 筆）家屋 1 棟

(3) 負債（借金）

なし
 以下の負債あり
 住宅ローン（残高 450万円【毎月：9万円 / 賞与月：23万円】）
 その他の負債（負債の種類 _____ / 負債残高 _____ 万円）
 保証債務（具体的に _____）

(4) 民事再生手続（小規模個人再生手続及び給与所得者等再生手続を含む）開始決定を受けたこと

なし あり

(5) 本人との金銭の貸し借り、担保提供、保証関係、清算を要する立替えなど

※ 「あり」の場合、関係書類（借用書、担保権設定契約書、保証に関する書類、領収書、立替払いを示す領収書・出納帳等）のコピーを付けてください。

貸借関係 なし あり（具体的に _____）
担保提供 なし あり（具体的に _____）
保証人関係 なし あり（具体的に _____）
立替払い なし あり（具体的に 入院費用の立替分50万円）

4 あなたは、次のいずれかに該当しますか。

- いずれにも該当しない。
 次の者に該当する。

- 家庭裁判所で成年後見人等を解任されたことがある
- 破産手続開始決定（改正前の破産法による破産宣告を含む）を受けたことがある
- 本人に対して訴訟をしたことがある
- 本人に対して訴訟をしたことがある人の（ 配偶者 親 子）である

5 本人の財産状況と身上監護状況に対する今後の方針，計画

現状を維持する（本人の財産状況，身上監護状況を変える予定はない）

以下のとおり，財産状況を変化させる予定がある

（以下，具体的な内容を書いてください。）

本年3月に本人の夫が亡くなり、本人が相続人の1人であり、その法定相続分は2分の1である。法定相続分である預金と株式300万円を取得予定である。

なお、本人の症状が比較的安定してきたので、病院から有料老人ホームに移転する予定であり、ホーム入所時に頭金200万円を支出予定である。

また、私が立て替えた本人の入院費用50万円を清算の予定である。この入院費用に関する領収証は私が保管しているため証拠として提出します。

以下のとおり，身上監護の状況を変化させる予定がある

（現在の病院・施設からの転院等の予定があれば，具体的に書いてください。）

上記のとおり本人の症状が比較的安定してきたので、病院から有料老人ホームに移転する予定である。

有料老人ホームの所在地は〇〇県〇〇市〇〇1-2-3

電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

6 家庭裁判所が候補者以外の方を後見人・保佐人・補助人に選任するかもしれないことをご存知ですか。

承知している

この申立ての機会に知った

7 成年後見人・保佐人・補助人の役割及び責任についてご存知ですか。

理解している

次のことがわからない，又はもっと知りたい